



宮原良治司教認可
発行所 福岡司教区本部
福岡市中央区浄水通6-28
発行 人
カトリック福岡司教区
編集人 下町豊重
TEL 092-522-4059
FAX 092-523-2152
振替口座 01760-6-20729
カトリック福岡司教区
定価 一部60円

一つの家族として、祈り関わる

新年に、カテドラルで平和を願う司教ミサ

穏やかに明けた2018年の元旦ミサ(神の母聖マリアの祭日)が、宮原良治司教司式によって午前10時からカテドラル大名町教会で行われた。



カテドラルで元旦ミサを司式する司教と司祭・助祭

晴れがましい表情で参堂した信徒は約500人。宮原司教はこれら信徒たちに「皆さんにとって、今年が平和で、良い一年となることを願って

います。また、皆さん方の願い、思い、目標が叶うよう祈願いたします」と語りかけ、ミサへと移った。説教の中で宮原司教は、「カトリック系の幼稚園の先生から、『イエス、神、マリアはどう違うのですか』と尋ねられることがあります。正直な疑問だと思います。マリア様は神の子の母です。人々が長い間待ち望んで

いた救い主をもたらすため、身を差し出された方です。そして、イエスの母として、その成長と働きを見守るという大変大きな役割を果たされま

した。まさに教会の母と言える方です」と、「神の母聖マリアの祭日」の意味を説いた。さらに1月1日の「世界平和の日」に関する教皇メッセージに触れ、「世界中に2億5000万人以上の移住者があり、そのうちの2250万人が難民です。これら戦争や貧困、あるいは民族浄化などによって祖国を去らざるを得ないすべての人たちに、『受け入れる』『守る』『促進する』『共生する』活動を続けなければなりません

福岡教区全司祭総会
1月22日から23日にかけて、熊本県玉名郡南関のホテルで福岡教区全司祭総会が行われた。今回の出席者は約40人。始めの祈りに続いて宮原良治司教の講話が行われた。司教は、先に行われた「教区の日」への参加・協力を感謝し、ミサ中に奉納された活動報告書から教区民の積極的で意識づけされた動きを読み取り、喜びと感動を得たことを伝えた。さらに、日本188人の福者殉教者の列福式から今年で10周年を迎えるが、その恵みに浴し、生き方を学んできたかを振り返る必要性を説いた。また、「一菜献金」に触れ、見える犠牲をお捧げすることなどを話した。続いて、教区内の年間行事予定の検討がなされた。その後、教皇フ

2月の意向

【世界共通】汚職に対して「ノー」と言う

【日本の教会】難病治療の支援

教皇様の意向のために祈りましょう

司祭叙階式のご案内

日時：3月21日(水・祝) 11時から
場所：カテドラル大名町教会
受階者：使徒ヨハネ イ・ハヌン助祭
司式者：ドミニコ宮原良治司教
☆公共交通機関でお越しください

選任式のお知らせ

★ペトロ船津亮太 祭壇奉仕者選任式
2月18日(日) 9時 久留米教会

★ヨハネ・マリア・ミカエル 古市匡史
朗読奉仕者選任式
2月25日(日) 9時 浄水通教会

お祈りください。また、一緒に賛美と感謝のうちにお祝いいたしましょう。

ランシスコの「寛容な裁判官、主イエス」教会法典の婚姻無効訴訟の改正」を青木悟神父(教区主管)が解説し、「教皇は『魂の救い』を第一の目的として改正を行い、訴訟の手続きが簡単にかつ、迅速になされるようにしてください」と話した。終わりに晩の祈りを唱え、夕食を共にして一日を終えた。

1月21日(日) 18時から、福岡市内の西南学院バプテスト教会(日本バプテスト連盟)にて2018年福岡キリスト教一致祈禱会が行われた。キリスト教各派から約80人が集い、教会の一致のために祈りを捧げた。

1月18日(土) 25日の式文はカリブ諸国の諸教会が準備した。「主よ、あなたの右の手は力によって輝く」(出エジプト記15章6節)がテーマとして選ばれ、人類の歴史の中で解放と救いの神のわざを思い起こし、現代にある様々な状態の「奴隷状態」から人々が解放されることを祈る内容となっている。

2017年12月12日付けで、ドミニコ・サヴィオ任東彬(イム・ドンビン)神父の福岡教区入籍が成立し、福岡教区司祭の仲間入りを果たした。

「私が教会の門を叩いたのは一年前になります。それまでは、神社やお寺に行っていた、手を合わせて日ごろの感謝をお伝えしていたのですが、何か物足りなさを感じていました。ある日、テレビで宗教の特集をしていたのを見て、『カトリック』に魅かれるものを感じました。それで、教会に来てみたら、声を掛けてもらい、温かく迎えてもらいました。そして神父様から神様の教えを学びました。洗礼を受ける前から一緒に婦人部の仕事に関わるようになったりして楽しく過ごしました。『傲慢にならぬように、いつも感謝の心を持てるように』と心掛けていた私は本物を見つけた。ついに洗礼という大事なものをいただき、皆様の仲間入りすることができました。これからも皆さんと一緒に神様のために頑張っていきたいと思っております。これは或る30代の女性の受洗お礼の言葉である。会衆はそれを聞いて、大きな拍手を贈った。ある人はハンカチで目を抑えたり、またある人は大きくうなずいたりしていた。式後には多くの人がその人を囲み、声をかけていた。私の近くに居た人は、「お陰で初心に帰りました。あの人の純粋な気持ちに打たれました」と話していた▼「神が共にいてくださる(インマヌエル)」「イザヤ7章。『いつも喜んでいなさい。感謝しなさい。主イエス・キリストはいつも共にいてくださる』(テサロニケへの第1の手紙5章)。共にいてくださる神が一人ひとりを生かしてくださっている。感謝の心で一日一日を過ごしていこう。(S)

バプテスト教会にてキリスト教一致祈禱会

奴隷状態からの解放を祈る

イム・ドンビン神父、福岡教区司祭に

灰の水曜日 2月14日(大斎・小斎)

四旬節愛の献金(四旬節期間中)

時の話題

世界病者の日

毎年2月11日は「世界病者の日」(編注/本紙4面参照)。私はレジオマリエの会員として、病床にある方や、様々な理由で教会に来ることが叶わない方を訪問する活動を行っています。レジオマリエの主な活動目的は、マリア様を通して、神様の愛を伝えること。毎週の集会で祈り、「訪問」で共同体の絆を深めていきたいと思います。

訪問先は病院や施設、ご自宅。直接お会いすること、触れる文言が必要なわけではない。続いている教会の各委員会から一年間の報告と今後の計画が発表された。今回の報告では、どの委員会も意識し行動的に取り組んでいる印象が強くあった。最後は昼食を共にして、宣教・司牧の場に戻って行った。

2017年12月12日付けで、ドミニコ・サヴィオ任東彬(イム・ドンビン)神父の福岡教区入籍が成立し、福岡教区司祭の仲間入りを果たした。

みちくさ

「私が教会の門を叩いたのは一年前になります。それまでは、神社やお寺に行っていた、手を合わせて日ごろの感謝をお伝えしていたのですが、何か物足りなさを感じていました。ある日、テレビで宗教の特集をしていたのを見て、『カトリック』に魅かれるものを感じました。それで、教会に来てみたら、声を掛けてもらい、温かく迎えてもらいました。そして神父様から神様の教えを学びました。洗礼を受ける前から一緒に婦人部の仕事に関わるようになったりして楽しく過ごしました。『傲慢にならぬように、いつも感謝の心を持てるように』と心掛けていた私は本物を見つけた。ついに洗礼という大事なものをいただき、皆様の仲間入りすることができました。これからも皆さんと一緒に神様のために頑張っていきたいと思っております。これは或る30代の女性の受洗お礼の言葉である。会衆はそれを聞いて、大きな拍手を贈った。ある人はハンカチで目を抑えたり、またある人は大きくうなずいたりしていた。式後には多くの人がその人を囲み、声をかけていた。私の近くに居た人は、「お陰で初心に帰りました。あの人の純粋な気持ちに打たれました」と話していた▼「神が共にいてくださる(インマヌエル)」「イザヤ7章。『いつも喜んでいなさい。感謝しなさい。主イエス・キリストはいつも共にいてくださる』(テサロニケへの第1の手紙5章)。共にいてくださる神が一人ひとりを生かしてくださっている。感謝の心で一日一日を過ごしていこう。(S)

熊本地震被災地支援に感謝の手紙 限界集落に神様がやってきた!

教区災害被災者支援室
熊本地区カトリック女性
会などが連携して行っ
た熊本地震被災地支援
（教区報2017年11月号参
照）被災地で震災復興
地域の活性化のために設
立されたNPO法人「阿蘇
代表の加藤さんから感謝
の手紙が寄せられた。

福岡教区の信徒、修道者ま
たカトリック学校、幼稚園関
係の皆様、昨年は、熊本地震
ですっかり落ち込んでいた西
原村中山間の被災農家復興支
援のために、たくさん米を
購入いただきまして本当にあ
りがとうございました。
熊本カトリック女性会の
方々や、教区災害被災者支援
室の皆様が力な後押しのお
かげで、多くの方との縁を
いただきました。耕作意欲を
失いかけていた農家を奮い立



被災地支援の稲刈り体験で説明をする
加藤さん（右から2人目）

たせ、最終的には6000kg
近い米を買っていただきまし
た。農家にとりましては、ま
さに神様が天から降りて来
れたような思いでした。西原
村滝地区一帯は、65歳以上
の人が人口の50%を超える
ゆる「限界集落」です。その
人たちが「もう米づくりは
めようと思っていたけど、お
かげで元気が出た。来年から
もがんばります」と張り切っ

待っていたベトナム語での秘跡

佐賀教会でベトナム人のための司牧
12月17日、待降節の第3主
日の午後、佐賀地区内の約40
人のベトナム人信者がゆるし
の秘跡に与かり、ベトナム語
のミサに参加した。この日の
指導司祭は長崎から駆けつけ
てくれた神言会のデイエム神
父（長崎西町教会）。

若いベトナム人信者が佐賀
県にも大勢働きに来ている
が、霊的に指導してくれる司
祭は少ない。懸念していた地
区司祭団はベトナム語を話せ
る佐賀の信者を通して、主の

の米はおいしいのか、安全な
のかを皆様の目で確かめて
いただきながら、食の安全、命
の尊さを体感していただく企
画を提案していきたいと思
います。今後ともどうぞよろし
くお願い申し上げます。
（NPO法人阿蘇
代表 加藤義明）

聖マリアグループ第65回合同クリスマスが病院で

聖マリアグループ7法人による
合同クリスマスが12月25日午後
2時より聖マリア病院で行われた。



聖マリア病院では、「患者さん、
職員皆でクリスマスを祝う」とい
う当院創立時から続く大切な行事
として毎年恒例で開催されている
が、当日は午後2時から聖マリア
病院ホスピス病棟で、また午後3
時15分からは中央棟1階ロビー
にて明光学園の生徒によるクワイア
チャイムの演奏が行われ、美しい
音色に入院患者、その家族、近
隣の方々が聞き入っていた。

午後4時半からは病院内にある雪
の聖母聖堂にてクリスマスのミサ
が行われた。宮原良治司教をはじ
めとして近隣小教区教会より駆け
付けた12人の司祭と関係者で聖
堂は一杯になった。ミサ中の宮原
司教の説教では、「クリスマスが社
会に浸透しているのは好ましい。
しかし一般の方々に本当のクリ
スマスの意味を知らせることは重
要です。クリスマスにはプレゼント
をもらうのではなく、困った方々
に与えること」などが話された。

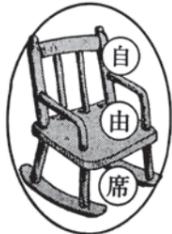
ミサ終了後のキャンドルサービス
では、職員、聖マリア学院大学の
学生、保健医療経営大学の学生、
久留米信愛女学院の生徒、筑後地
区のカトリック女性会の方も含め
た聖歌隊の聖歌が響く中、1000
人を越える入院患者・入所者の
すべての方々へクリスマスケーキ
とクリスマスカードが神父たち
によって配られた。神父たちの
ケーキやカードに添えた言葉に、
涙ぐんでしまう患者もいた。当
日は天候にも恵まれ身も心も温か
い合同クリスマスとなった。

また、社会福祉法人平和の聖母の
軽費老人ホームメゾンマリアでも
入所者の他、近隣に住む独居老人
の方々を招き、ケーキが配られ一
緒にクリスマスを祝った。
（報告=平田豊見）

天草の崎津教会 チャペルコンサート

崎津教会（主任 渡辺隆義
神父）で12月23日、第7回
「チャペルコンサート」が開
催された。コンサートは冬の
この時期、宝島観光協会河浦
支部が主催するもので教会が
全面的に協力している。地元
天草の女性コーラスグループ
「彩音（さいね）」の合唱やコ
レジオ館の古楽器の演奏が披
露された。今年には特に、島崎

通常の主日のミサに参加し
ているベトナム人信者は、「こ
れからも仲間の信者が集ま
って、ベトナム語で秘跡を授
かりたいです。よろしくお願
いします」と語っていた。
他国で信仰を保つていくた
めにも、言葉の通じる司牧が
必要とされていることを肌で
感じた時であった。
（報告=秋吉淳一）



つがるなる神の家族
手取教会 ジョーンソン伸子

去る11月21日に、東ティ
モールから4人の中学生が熊
本を訪れました。

カトリックの音楽家、宮良
多鶴子さんが7年続けて来た
東ティモールと日本の中学生
の交流による人材育成プログ
ラム。独立して間もない貧し
い祖国を愛と平和の国にする
ために日本の良いところを学
んで欲しい、また、貧困に負
けない謙虚な逞しさを日本の
子どもたちに学んで欲しいと、
働きながら学ぶ意欲ある4人
の中学生を、2週間の日本で
の交流プログラムに招待。

1日1食しか食べなくても
楽しそうに屈託なく笑う東
ティモールの中学生。生活に
困ることはないけれど、満た
されなさを抱える日本の子ど
も達。互いにしつかり事前準

◆原稿は400字以内
◆投稿先・福岡カトリック司教館 教区報係り宛
FAX 092・523・2152
メール ccf.kouhou@nifty.com

教会の音楽グループ「ルー
チエ」が出演し、グレゴリオ
聖歌やカトリック聖歌集など
の歌、オルガンやフルートの
演奏で聴衆を魅了した。
ルーチエについて参加者
からは、「感動で涙がでまし
た」「こんな素晴らしいもの
をタダで聴けるとは、本当に
良かった」との声があ
げられた。渡辺神
父は「こ
れまでは
サンタク
ロースに
関する演
奏曲目



崎津教会聖堂内でのコンサートの様子

備をして交流することで、両
国の子どもたちが大きく変わ
り、広い視野を持つ人へと成
長することを確信する宮良さ
んの命がけの大仕事の一環を
熊本市内外の教会の大勢の有
志が名乗りを上げ、手取教会
での滞在を分担して支援致し
ました。

カトリックの信者達からこ
んなに支援してもらったのは
初めてと、宮良さんは長年一
人で抱えて来た重い荷物を
ちよつと降せた様子。東ティ
モールから随行されたカノッ
サ会のシスターは「この子達
は、将来国のため、大きな力
となるでしょう」と。また、
通訳の東ティモール海軍中尉
のヌエル氏は「子ども達は日
本に来て1時間ごとに成長し
ています」と話されたことが
印象的でした。

ともに平和な未来を築きた
めの人材育成の重要性を認識
し、協力することで、神の豊
かな恵みをいただき、遠方か
らこられた神の家族との信仰
による一致と喜びを参加者全
員で実感した1週間でした！



☆詩編を祈る
人間の経験から生まれる詩
レナト・フィリピーニ著



「詩編は『賛美』では終わ
らず、祈りであり、告白なの
です」（雨宮慧神父、推薦の
言葉より）。「詩編は喜び、感
謝、切望、希望、賛美、感嘆、
怒りなど…人間味に溢れてい
ます」（序文より）。人生の歩
みに寄り添う、厳選された24
の詩編を黙想することができ
る一冊。レクテイオ・デイヴィ
ナシリーズ第2弾。

税込価格1080円
教友社発行

☆洗礼を受けた子どもに贈る
聖書



鮮やかで可愛らしいイラスト
で、聖書の物語とお祈りを
こどもたちによりわかりやす
く伝えてくれます。扉には
子どもの写真を貼ったり、記
念日を書き込めるようになって
います。

税込価格1620円
サンパウロ発行

不動産全般/売買・賃貸・管理
なんでもお問い合わせください
株) ジャパン・スマイルか
代表取締役 マルガリタ・マリア 吉田由利子
〒810-0044 福岡市中央区六本松4丁目9番4号
TEL 092-761-8800
http://www.iruka-japan.com/

FPC 福岡プライマリケア訪問看護ステーション
自宅で療養されている方、在宅で看取りたい方、精神障害の方など、病気について、介護方法について専門的指導や援助が必要な方はご相談ください。費用は医療、介護保険でのご利用になります。
春日市天神山 7-91 TEL&FAX 092-517-6313
福岡プライマリケア株式会社 代表: エリザベト熊谷

総合建築業
・一般住宅（新築・改築工事）
・鉄骨工事
・RC工事
建築の事なら何でもお気軽にご相談ください
有限会社 **森山工務店**
ヨゼフ 森山 新太郎
福岡市早良区四箇1丁目15番28号
☎ (092) 811-7265

本との出会い 人との出会い 神との出会い
セント・ポール FUKUOKA
キリスト教書籍・信心用具・ビデオ・DVD・CD
福岡市中央区大名 2-7-7 大名町カトリック教会 1F
平日/AM 10時~PM 5時40分
日・祝日/AM 11時~PM 4時（水曜日定休日）
TEL 092(741)4588 FAX 092(741)4601
URL: http://www.pauline.or.jp

年間目標

神のいつくしみをさらに生き、広めよう!

案内板

会合と催し

2月のこよみ

諸宗教対話 講話のご案内 「神道とキリスト教の観点から見た大自然」

日時: 2月11日(日) 14時~16時半
場所: 熊本市・手取カトリック教会
主催: 熊本地域諸宗教対話グループ
問合せ: ☎0968・85・3100 ソットコノラ神父

福岡教区信徒協 研修会 「キリストの受難と復活に聴く」

日時: 2月12日(月・振休) 10時受付 10時半~:講演 13時~:ミサ
場所: カテドラル大名町教会
講演: キリストの受難と復活に聴く ~聖骸布からみる四旬節~
講師: 夫津木 昇 神父(聖パウロ修道会、老司教会管理者)
主催: 福岡教区信徒使徒職協議会
問合せ: ☎0942・32・8011 久留米教会

International Mass 2018 福岡教区 国際ミサ

One Heart in Christ
ひとつの心、キリストのもとで
Date: February 25, 2018
Time: 2:00-5:00PM (Reception starts at 1:15PM)
Place: Daimyomachi Catholic Church
Program: Cultural presentation & International Mass
There will be 'Coffee Time' after mass.
Contact: Fr.Jude (092-942-2171)

日時: 2月25日(日) 14時~17時 (13時15分受付開始)
場所: 大名町カトリック教会
内容: 14時~ 様々な文化のアトラクション 15時半~ 国際ミサ ※ミサ後に簡単なコーヒータイムあり
主催: 福岡教区社会福音化委員会 難民移住移動者部門
問合せ: ☎092・942・2171 ジュード神父

福岡教区第53回クルシリヨ開催

信仰を考え、祈りの時を持ちませんか!
日時: 5月3日(木) 10時~5日(土) 15時
場所: 福岡黙想の家 (宗像市名残 1056-1)
参加費: 16,000円 (宿泊、食事、事務用品等含む)
指導司祭: 染野治雄神父 (御受難修道会)
問合せ: ☎093・592・0316 徳永哲

「大名町教会」施設使用に関して -教区諸委員会に関しては、使用献金必要なし-

これまで「大名町教会」を使用される場合、使用献金をお願いしていましたが、今後、教区の諸委員会が使用される場合、使用献金を納める必要はありません。福音宣教活動のために有効利用いただければ幸いです。
自由献金はご自由に。
使用申込みに関してはこれまでと同じように、「大名町カテドラルセンター」使用願いを必ずご提出ください。
また以下のこと、ご了承ください。
①使用申込が重なっている場合、使用不可あり。
②使用申込は、原則6ヶ月前から受付けます。
③他の方々のことを考え、「使用約束書」を遵守ください。
教区の諸委員会外の個別使用は、その都度ご確認ください。

福岡教区広報室アドレス
http://fukuoka.catholic.jp
E-mail: cdf-kouhou@nifty.com

2018年「世界病者の日」教皇メッセージ

教会の母-『ごらんなさい。あなたの子です...見なさい。あなたの母です。』そのときから、この弟子はイエスの母を自分の家に引き取った(ヨハネ19・26-27)
毎年2月11日は「世界病者の日」。教皇は今年のメッセージで上記の聖句をテーマとし、「母としてのマリアの召命、子らを気遣うという召命は、ヨハネに、そして教会全体に伝わります」と述べ、教会の病者に関わる使命、姿勢と活動について示し、黙想するよう、そしてこの教会の使命に携わるよう信者らを招いています。メッセージの全文はカトリック中央協議会のホームページに掲載されています。

真命山諸宗教対話・靈性交流センター

※祈りの集い
年間テーマ: 優れた祈りを手本にして
日時: 2月8日(木) 10時~15時
内容: 聖ボナベンツラの祈り
指導者: フランコ・ソットコノラ神父(真命山院長)
問い合わせ先: 真命山諸宗教対話・靈性交流センター
次 回: 3月8日(木) 聖アンセルモの祈り
☎0968・85・3100 FAX 0968・85・3186
熊本県玉名郡和水町崎浦1391-7・E-mail shinmeizan@gmail.com

カテドラルでのゆるしの秘跡

日時: 2月3日、17日、3月3日、24日 10時~11時45分
場所: カトリック大名町教会小聖堂

【日時】2月11日(日) 14時から
【場所】高宮教会(問合せ) ☎092・942・2171
【日時】2月11日(日) 10時から
【場所】西新教会(問合せ先) ☎070・2820・9613 Br.阿部(パウロ会)
【日時】2月11日(日) 14時から
【場所】高宮教会(問合せ) ☎092・942・2171
【日時】2月11日(日) 10時から
【場所】西新教会(問合せ先) ☎070・2820・9613 Br.阿部(パウロ会)
【日時】2月11日(日) 14時から
【場所】高宮教会(問合せ) ☎092・942・2171

【日時】2月17日(土) 18時~20時(場所) 福岡黙想の家・カトリック案内所(テーマ) 不安神経症(アドバイザ) 稲津佳代子氏(精神科医) (問合せ先) ☎0940・32・2731 吉永
【日時】2月18日(日) 14時から(場所) 大楠教会(テーマ) 四旬節と聖週間(講師) 深堀純氏(参加費) 感謝献金(問合せ先) ☎092・541・3730 松山
【日時】2月20日(火) 13時半から(場所) 大名町教会(内容) ロザリオと分かち合い(問合せ先) ☎092・921・4532 山口
【日時】2月20日(火) 11時から(場所) 聖クララ寮(内容) 四旬節のグレゴリオ聖歌ミサ(問合せ先) ☎096・380・5686 堺
【日時】2月20日(火) 11時から(場所) 聖クララ寮(内容) 四旬節のグレゴリオ聖歌ミサ(問合せ先) ☎096・380・5686 堺

【日時】2月20日(火) 13時半から(場所) 大名町教会(内容) ロザリオと分かち合い(問合せ先) ☎092・921・4532 山口
【日時】2月20日(火) 11時から(場所) 聖クララ寮(内容) 四旬節のグレゴリオ聖歌ミサ(問合せ先) ☎096・380・5686 堺
【日時】2月20日(火) 11時から(場所) 聖クララ寮(内容) 四旬節のグレゴリオ聖歌ミサ(問合せ先) ☎096・380・5686 堺

【日時】2月23日(金) 13時半~15時(場所) 小倉教会信徒会館 2階(指導) 牧山勝美神父(内容) みことばを味わう・賛美と感謝の祈り(問合せ先) ☎090・3985・5209 松田
【日時】2月25日(日) 13時~16時(場所) 小倉教会(テーマ) 聖週間の聖歌(講師) 深堀純氏(問合せ先) ☎0947・82・1779 坂本
【日時】2月16日(金) 10時~11時(場所) 佐賀カトリック会館(問合せ先) ☎0952・30・8347 吉武

2日(金) 主の奉獻 初金ミサ・サーリスの集い
↑マコ山川辰幸(2002年 二日市教会)
3日(土) 福者ユスト高山右近殉教者
4日(日) 年間第5主日 大名町教会堅信式
5日(月) 日本26聖人殉教者
8日(木) 常任司教委員会
9日(金) 性暴力対応第三者委員会
11日(日) 年間第6主日 世界病者の日 高宮教会堅信式
↑ペト高木善行(2015年 久留米信愛女学院短期大学)
那覇教区ウエイ司教叙階式
↑カリン岩永義人(2009年 今村教会)
13日(火) 司祭評議会・教区本部会議・責任役員会
14日(水) 灰の水曜日(大斎・小斎)
四旬節愛の献金(四旬節中)
18日(日) 四旬節第1主日
船津神学生祭壇奉仕者選任式(久留米教会9時)
臨時司教総会(~23日)
20日(火) 教区幼児教育連盟園長総会
22日(木) 諸宗教対話部門会議
24日(土) カトリック幼児教育教職員養成研修
25日(日) 四旬節第2主日
古市神学生朗誦奉仕者選任式(浄水通教会9時)
27日(火) 司教顧問会議 (宗法)幼稚園・園長会
28日(水) 長崎カトリック神学院卒業式
【3月】
1日(木) 東光町起工式
2日(金) 初金ミサ・サーリスの集い
4日(日) 四旬節第3主日 箱崎教会堅信式
↑E.グリフィン(2014年 手取教会)
教会行政法制委員会
常任司教委員会

【3月】
1日(木) 東光町起工式
2日(金) 初金ミサ・サーリスの集い
4日(日) 四旬節第3主日 箱崎教会堅信式
↑E.グリフィン(2014年 手取教会)
教会行政法制委員会
常任司教委員会

【日時】2月16日(金) 10時~11時(場所) 高宮教会(問合せ先) ☎090・7468・3631 西田
【日時】2月17日(土) 18時~20時(場所) 福岡黙想の家・カトリック案内所(テーマ) 不安神経症(アドバイザ) 稲津佳代子氏(精神科医) (問合せ先) ☎0940・32・2731 吉永
【日時】2月18日(日) 14時から(場所) 大楠教会(テーマ) 四旬節と聖週間(講師) 深堀純氏(参加費) 感謝献金(問合せ先) ☎092・541・3730 松山
【日時】2月20日(火) 13時半から(場所) 大名町教会(内容) ロザリオと分かち合い(問合せ先) ☎092・921・4532 山口
【日時】2月20日(火) 11時から(場所) 聖クララ寮(内容) 四旬節のグレゴリオ聖歌ミサ(問合せ先) ☎096・380・5686 堺
【日時】2月20日(火) 11時から(場所) 聖クララ寮(内容) 四旬節のグレゴリオ聖歌ミサ(問合せ先) ☎096・380・5686 堺

【日時】2月20日(火) 13時半から(場所) 大名町教会(内容) ロザリオと分かち合い(問合せ先) ☎092・921・4532 山口
【日時】2月20日(火) 11時から(場所) 聖クララ寮(内容) 四旬節のグレゴリオ聖歌ミサ(問合せ先) ☎096・380・5686 堺
【日時】2月20日(火) 11時から(場所) 聖クララ寮(内容) 四旬節のグレゴリオ聖歌ミサ(問合せ先) ☎096・380・5686 堺

【日時】2月23日(金) 13時半~15時(場所) 小倉教会信徒会館 2階(指導) 牧山勝美神父(内容) みことばを味わう・賛美と感謝の祈り(問合せ先) ☎090・3985・5209 松田
【日時】2月25日(日) 13時~16時(場所) 小倉教会(テーマ) 聖週間の聖歌(講師) 深堀純氏(問合せ先) ☎0947・82・1779 坂本
【日時】2月16日(金) 10時~11時(場所) 佐賀カトリック会館(問合せ先) ☎0952・30・8347 吉武

福岡

90・9654・9969
吉※2月17日(土) 10時~16時、鳥栖教会にて黙想会
【日時】2月16日(金) 10時~11時(場所) 高宮教会(問合せ先) ☎090・7468・3631 西田
【日時】2月17日(土) 18時~20時(場所) 福岡黙想の家・カトリック案内所(テーマ) 不安神経症(アドバイザ) 稲津佳代子氏(精神科医) (問合せ先) ☎0940・32・2731 吉永
【日時】2月18日(日) 14時から(場所) 大楠教会(テーマ) 四旬節と聖週間(講師) 深堀純氏(参加費) 感謝献金(問合せ先) ☎092・541・3730 松山
【日時】2月20日(火) 13時半から(場所) 大名町教会(内容) ロザリオと分かち合い(問合せ先) ☎092・921・4532 山口
【日時】2月20日(火) 11時から(場所) 聖クララ寮(内容) 四旬節のグレゴリオ聖歌ミサ(問合せ先) ☎096・380・5686 堺
【日時】2月20日(火) 11時から(場所) 聖クララ寮(内容) 四旬節のグレゴリオ聖歌ミサ(問合せ先) ☎096・380・5686 堺

【日時】2月20日(火) 13時半から(場所) 大名町教会(内容) ロザリオと分かち合い(問合せ先) ☎092・921・4532 山口
【日時】2月20日(火) 11時から(場所) 聖クララ寮(内容) 四旬節のグレゴリオ聖歌ミサ(問合せ先) ☎096・380・5686 堺
【日時】2月20日(火) 11時から(場所) 聖クララ寮(内容) 四旬節のグレゴリオ聖歌ミサ(問合せ先) ☎096・380・5686 堺

【日時】2月23日(金) 13時半~15時(場所) 小倉教会信徒会館 2階(指導) 牧山勝美神父(内容) みことばを味わう・賛美と感謝の祈り(問合せ先) ☎090・3985・5209 松田
【日時】2月25日(日) 13時~16時(場所) 小倉教会(テーマ) 聖週間の聖歌(講師) 深堀純氏(問合せ先) ☎0947・82・1779 坂本
【日時】2月16日(金) 10時~11時(場所) 佐賀カトリック会館(問合せ先) ☎0952・30・8347 吉武

筑後

【日時】2月23日(金) 13時半~15時(場所) 小倉教会信徒会館 2階(指導) 牧山勝美神父(内容) みことばを味わう・賛美と感謝の祈り(問合せ先) ☎090・3985・5209 松田
【日時】2月25日(日) 13時~16時(場所) 小倉教会(テーマ) 聖週間の聖歌(講師) 深堀純氏(問合せ先) ☎0947・82・1779 坂本
【日時】2月16日(金) 10時~11時(場所) 佐賀カトリック会館(問合せ先) ☎0952・30・8347 吉武

佐賀

【日時】2月16日(金) 10時~11時(場所) 佐賀カトリック会館(問合せ先) ☎0952・30・8347 吉武

北九州

【日時】2月8日(木) 14時から(場所) 小倉教会(内容) ミサと茶話会(問合せ先) ☎0949・24・9905 藤井
【日時】2月18日(日) 14時~16時半(場所) コンダレガシオン・ド・ノートルダム 小倉水町修道院(内容) 学びと分かち合い・茶話会(対象) 女性信者(未信者も大歓迎) (参加費) 200円(お菓子代) (申込) 2月16日(金) 頃まで ☎093・871・1166 Sr.高橋(18時~20時) / メール endmaja@yahoo.co.jp
【日時】2月23日(金) 13時半~15時(場所) 小倉教会信徒会館 2階(指導) 牧山勝美神父(内容) みことばを味わう・賛美と感謝の祈り(問合せ先) ☎090・3985・5209 松田
【日時】2月25日(日) 13時~16時(場所) 小倉教会(テーマ) 聖週間の聖歌(講師) 深堀純氏(問合せ先) ☎0947・82・1779 坂本
【日時】2月16日(金) 10時~11時(場所) 佐賀カトリック会館(問合せ先) ☎0952・30・8347 吉武

お詫びと訂正

1月号(第715号)の3面の「いのちへのまなざし」の記事内で、幸田司教の名前の表記に誤りがありました。正しくは「幸田和生司教」です。お詫びし訂正いたします。

編集後記

熱い信仰で霊的命を保とう。

メモリーホール
業院・油山・野芥・小田部・今宿 馬出・南福岡・大野城・飯塚
市民葬儀・法事相談センター
六本松店・赤坂店
0120-45-1616

社会医療法人 雪の聖母会 聖マリア病院
医科・歯科臨床研修指定病院 総合周産期医療センター
地域医療支援病院 がん診療連携拠点病院
救命救急センター 地域災害拠点病院
*入院基本料(一般病棟7:1)
〒830-8543 福岡県久留米市津福本町422
TEL0942-35-3322(代表)
FAX0942-34-3115
http://www.st-mary-med.or.jp

痛みの相談室
いくま整骨院
受付時間
平日: 9:30~12:00 14:30~20:00
土曜: 9:30~15:00
休診: 日曜・祝祭日
福岡市西区姪浜駅南1-7-12-2F
TEL 092-884-0134
ペトロ 生熊吉吉

キリスト教書籍・用品
お買い物は365日、24時間 いつでもどうぞ!
http://www.paulus.jp
パウルスショップ
メディアによる福音宣教のために...
サンパウロ福岡宣教センター
10:00~18:00(月~土)/日・祝日休業/地下鉄赤坂駅より徒歩3分*駐車場完備
〒810-0042 福岡市中央区赤坂1-14-26 ☎092-721-2032 fax.739-3930